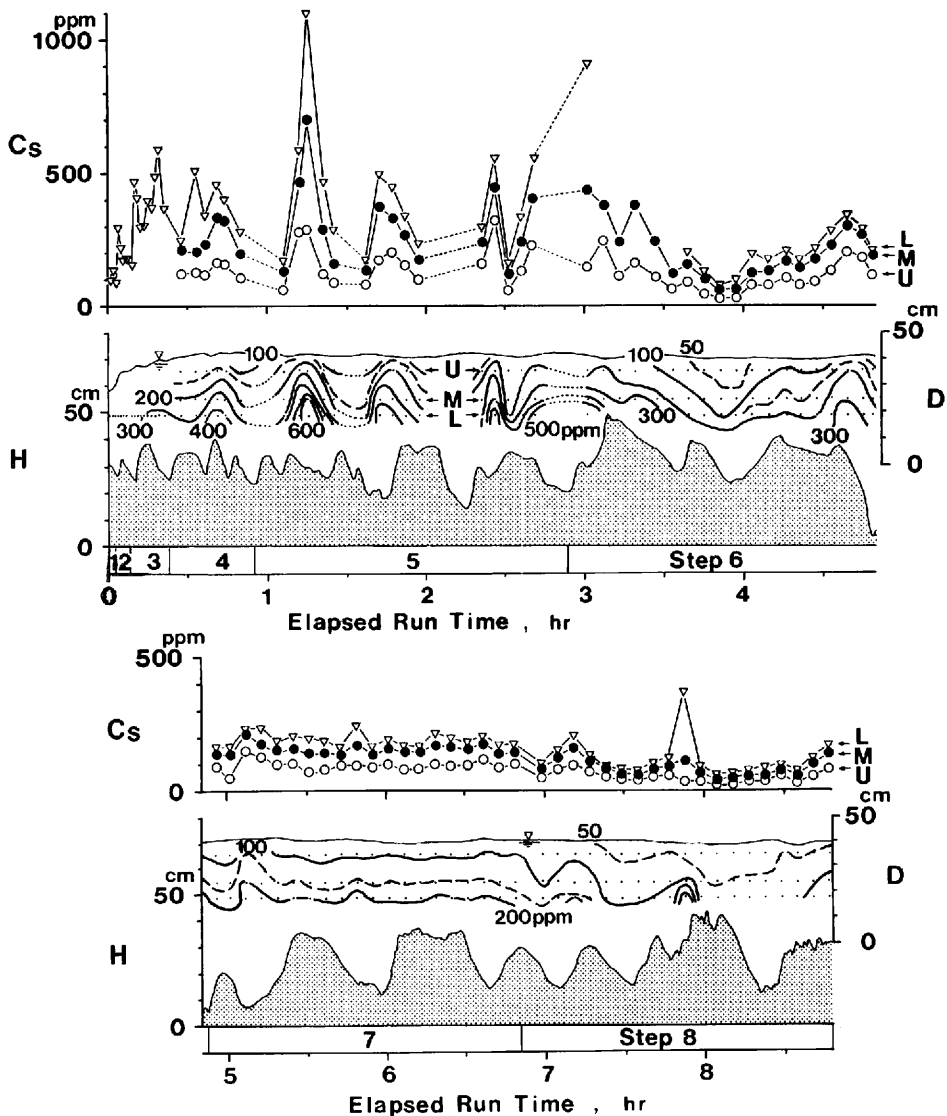


砂堆の発達にともなう浮遊砂濃度の変化

伊勢屋 ふじこ (水理実験センター)

大型水路に砂を平滑に置いて、流量一定・勾配一定という条件で通水した結果、浮遊砂の濃度が、砂

堆の波長・波高が増大する“砂堆の発達期”に高いことが判明した。実験結果の一例を第1図に示す。



第1図 砂堆の発達期(上)と安定期(下)における浮遊砂濃度の時間的变化とその空間的分布(流量:毎秒 1.5m^3 , 勾配:1/400) C_s :浮遊砂濃度, D :平均水深, H :高さ, L,M,U:下位, 中位, 上位の採水口。アミを付した部分の上面が、採水地点の砂床表面を示す。